



きよづか なほみニュース

たかさき民報
日本共産党高崎市委員会
高崎市上並榎町 195-2
Tel.027-361-4511

議員団控え室
Tel・FAX 321-5757

高崎市議会

6月議会

放射能汚染から

子ども達を守るために万全な安全対策を

清塚なおみ議員が初の一般質問

6月議会のなかで、日本共産党の清塚直美議員は6月16日、初当選後、初めての一般質問にたち、福島原発事故による放射能汚染から子ども達や市民を守るための安全対策をより強化しよう市側に求めました。放射能汚染問題は関心が高く、大勢の市民が訪れ傍聴席で、議場でのやりとりを真剣に聴き入っていました。



6月議会で初質問にたつ清塚直美議員 6月16日

福祉防災の まじりくす

一般質問は午後3時50分から行われ、清塚議員は冒頭、「先の選挙戦で、初めてマイクを握り、大震災の復興支援と救援募金活動、安心安全で暮らせる福祉と防災の街づくりに全力をあげると約束。議会では、血の通った温もりある市政実現に向けて頑張ります」と決意表明しました。

「放射性物質や放射線量に関する深刻な話題に気持ちが悪まるときがない」「県内では、ほうれん草、かき菜、下水汚泥から高い数値の放射性物質が検出されたが大丈夫ですか」と市民からの不安な声が寄せられていることを紹介。

染に対する不安や心配 保育園については県が 質問 本市において等の市への問い合わせ 6月中旬に県内全園を測 も農産物(かき菜)か状況は 定するので市はこれら放射能物質が検出 答弁 学校等の放射能 間にあわせるつもりだ。 され、生産者は大きな汚染に対する問い合わせ 質問 学校等のプール 被害を受けた。学校給 せ状況は、6月8日現在 について、被災地に近い 食への影響も心配さ 25件ほどで「測定をし 市町村では開設を見合 れることから、農地の ているか」「プールは安 わせるところもあるよ 計測も必要と考えま 全か」というものです。 うですが、市として今夏 すが 開始時のプール清掃は の開設についてどのよ 答弁 農地の計測に 教職員がやるよう指示 うに考えているのか、ま ついては、県が市内8 した。 た、プールに使用する水 0地点を含めた県内 質問 市として放射線 や市民の飲料水になる 760地点の調査を 各小中学校、幼稚園、保 はどのようになってい 成すとのこと、市と 育園、放課後児童クラブ のか しては、4月下旬から など、どのように行う 答弁 プールの測定は、 290地点の土壌を のか、あわせて測定する 東部小、城南小、片岡中 採取し、検査を依頼す とすれば測定器が必要 の3校を開設中、木曜日 する予定。 となるが、どのように考 毎の計測で対応する。 清塚議員は最後に「放 えていますか 市独自に週一回のペー 射能汚染の影響が長引く 答弁 測定については、 スで浄水場の水道水中 の安全安心を確保するの は自治体の使命、子ども 県が7校実施、市として の放射性物質測定を実 達を通う全施設で定期的 に測定できるよう、測定 器の購入、結果はホーム ページだけでなく広報で 知らせてほしい」と要望 し質問を終わりました。



高崎市議会の6月議会は、6月10日から審議が始まりました。初日は、富岡市長から施政方針演説があり、13日には施政方針に対する各会派代表からの総括質問がおこなわれた。

清塚なおみ議員は保健福祉常任委員会に5月18日の臨時議会で、議長に丸山和久氏、副議長に寺口優氏が選出され、全議員の各委員会の所属が決まる。市議団長の竹本議員が建設水道、依田議員が総務教育、清塚議員は保健福祉常任委員に。

投票に参加して



上原敦子

我が家には中学生、小学生、保育園児の孫がいます。原発爆発以来、大気中に飛び出した放射能物質は姿が見えないままに、消すすべもなく、海に山に街に下水にと広がって傍聴の気配もない現状に――。

子どもらの未来の健康計り知れない

これまで経験したことのない事態は、たとえ僅かでもあひせ続けることがもたらす結果がわか



議会終了後、傍聴と激励に駆けつけた支持者らと記念写真(前列左から4人目(市役所三階ロビー)

生活相談・法律相談はこちらです

日本共産党議員控え室 027-321-5757 市委員会 361-4511

らないだけに、今、おかを胸に秘め、落ち着いたれてる状況を客観的はつきりした声で、不備な事実で知り、子どもたを指摘し、もつと積極的ちを近づかせない努力にとりくむよう「三ヶ所が必要と、毎日痛感してのモニタリングだけでなく、きめ細かに、定期

高崎市では、どれだけの的に継続して計測する対策がとられているのよう」に」と要求を伝えてか、清塚直美さんの議員いる、その後姿はとても初の一般質問が原発汚大きくたのもしく見え染問題をとりあげていました。

明るく、子どもが大好きで保育士の道を選んだ、若き頃の直美さんが

期待がふくらむ 共産党女性議員

私たちの代表として、颯爽と議場に登壇した女性・母親の立場から瞬間、共に学びあったあ張、発言してくれる人の頃のこと走馬灯の議会内にいるのだ、と実ようによみがえつてき感できました。たくさんました。直美さんは情熱の人の支持があつて誕

生した共産党の女性議員。先輩議員たちの支援もあつて、はじめてでも堂々とむきあつていて姿に、たのもしく、期待がふくらみました。世間で言われるお役所仕事のな対応に負けず、情熱をぶつつけあえる議会になるために、母親の細心さとバイタリティーを発揮してください。

投票日翌朝、伊藤県議、竹本、依田市議と通勤客に手を振り応える清塚直美市議(4月25日 JR高崎駅東口)



編集後記

幼い子どもからお年寄りまで、尊い多くの命を奪った東日本大震災。加えて福島原発事故による放射能汚染は収束のメドもつかず、被災地をはじめ広範な地域を恐怖と不安に陥れていきます。そもそも原発技術は本質的に未完成で危険なものです。原発からの撤退を政治が決断し、原発ゼロへのプログラムを策定すべきです。そして、自然エネルギーに本気で取り組む必要があるのではないのでしょうか。

清塚議員が初の一般質問にたち、時宣を得た、放射能汚染から子ども達の健康と市民の安全を守るため、調査報告と今後の方策を具体的に提言。

この日、多くの傍聴者が見守りました。候補者活動半ばで亡くなったご主人や、交通事故で無念の死を遂げた横尾市議も、きつと観ていたかも知れません。

埼玉県・春日部市

木村 量子

紙面にてこやかに手を振る清塚なおみさんの写真を見たとき、本当に声を上げて驚きました。そして、群馬・高崎市議選であざやかに当選され、二重三重の驚きと喜びです。

あなたとは子どものことで知り合い、泣いたり笑ったり、なぐさめ

責任と期待を背負う道選ぶ

芯を持つている人でした。10年前、世界フリースクール大会でニューヨークランド

あつたりしました。沢山話をしましたね。あなたは、周りを包み込む雰囲気の中にも、りんとした

たいものを抱えていたあなたは、スカイダイビングのあと、すっきりした笑顔でした。決断力、行動力、勇気をずっと変わらず持ち続けているあなたに感服します。そして今度は、大変な責任と期待を背負う道を選んだのです。市民のため精一杯、力を注いで下さい。隣県の空から活躍をお祈りしています。